



# 昭和58年度 同窓会決算書 昭和59年度 同窓会予算書

## 収入の部

科 目	58年度決算額	59年度予算額
入 会 金	1,125,000	954,000
記念行事費 計入金 上り	250,000	2,495,976
流動資産収入		2,098,000
前年度繰越金	509,057	717,679
雑 収 入	14,912	10,000
合 計	1,898,969	6,275,655

## 支出の部

科 目	58年度決算額	59年度予算額
事 務 費	35,000	75,000
会 議 費	99,450	185,000
総 会 費	143,000	300,000
旅 費	75,360	150,000
人 件 費	168,000	800,000
需 要 費	102,620	260,000
役 務 費	43,200	240,000
慶 弔 費	86,000	150,000
寄 付 金	250,000	250,000
記 念 品 費	160,000	150,000
繰 出 金		1,750,000
雑 費	18,660	50,000
予 備 費	0	1,915,655
合 計	1,181,290	6,275,655

- 11・19 清陵会記念講演「新聞づくりの現場から」読売新聞社、整理部次長、白田充氏(五七回生)
- 11・25 松本支部総会、午後六時より、於信州会館、石井副会長ほか出席
- 11・26 本部打合せ会議、午後六時より、於仙岳、山田会長ほか出席
- 11・27 校舎対策委員会、於学校、午後六時より、石井副会長ほか出席
- 1・11 校地拡張について

## 昭和58年度 会務報告

- 4・5 入学式 入学者 三七五名(うち女子一二七名) 山田会長祝詞
- 4・9 本部役員会(本 後6時、於湖泉荘)
- 4・16 辰野支部総会、午後六時より、於辰野公民館、山田会長ほか出席
- 4・26 総会準備会、於仙岳、当番幹事四七、四八
- 4・28 支部長会議、午後6時、於湖泉荘
- 5・20 校舎対策委員会、於学校、山田会長ほか出席
- 5・31 校地拡張について、山田会長
- 6・22 校舎対策委員会、午後五時三十分より、於成田屋、藤森諏訪市議会議長
- 6・22 同窓会報第9号発行(二四頁、二二、五〇)
- 6・22 同窓会報第9号発行(二四頁、二二、五〇)
- 7・1 常任幹事会、幹事会、午後六時より、於湖泉荘
- 7・10 同窓会総会、午後二時より、於学校、山田会長ほか出席
- 7・10 同窓会総会、午後二時より、於学校、山田会長ほか出席
- 7・21 総会反省会、於仙岳
- 8・3 総務、事務局打合せ会、午後六時より、於仙岳、山田会長ほか出席
- 8・3 総務、事務局打合せ会、午後六時より、於仙岳、山田会長ほか出席
- 8・22 「牛山正雄記念文集」贈呈式、於学校
- 8・22 「牛山正雄記念文集」贈呈式、於学校
- 10・19 校舎対策対策委員、午後二時より、於学校、山田会長ほか出席
- 10・29 湖周マラソン、OB三〇名参加
- 11・4 校地拡張について、地権者総会、午後六時より、於八剣神社社務所、諏訪市長、企画課長、県教委、県土地開発公社、山田会長ほか出席
- 11・9 東京支部総会、午後五時より、於湖泉荘
- 11・9 東京支部総会、午後五時より、於湖泉荘
- 11・19 清陵会記念講演「新聞づくりの現場から」読売新聞社、整理部次長、白田充氏(五七回生)
- 11・25 松本支部総会、午後六時より、於信州会館、石井副会長ほか出席
- 11・26 本部打合せ会議、午後六時より、於仙岳、山田会長ほか出席
- 11・27 校舎対策委員会、於学校、午後六時より、石井副会長ほか出席
- 1・11 校地拡張について

## 清陵八十年史(960ページ)

諏訪中、清陵高八十五年の歴史を克明に登載した  
限定出版 豪華版!!  
残部わずかに 三百部  
実費 五、〇〇〇円 (送料込み)  
もう二度とこんな出版は出来ません。  
早いもの勝ち!  
諏訪市清水一の一〇の一  
諏訪清陵高校同窓会事務局へ  
☎(0266)58-0356



# 諏訪清陵高等学校 校舎改築・校地拡張 (報告)

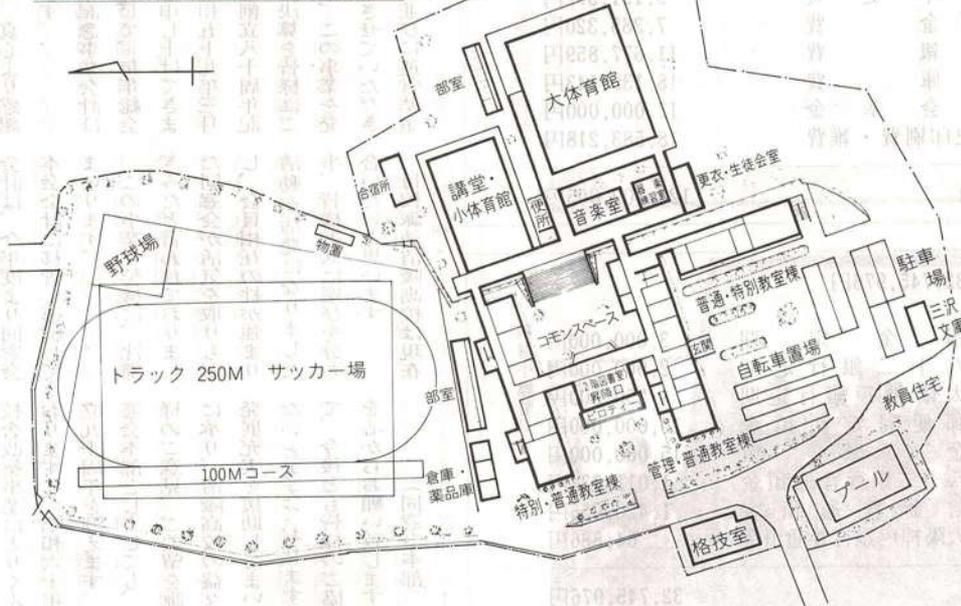
構造調査及び、湧水等調査のための電気探査が実施され、九月には県企画調整委員会において、校地拡張部分の予定地並びに買取価格等の決定がなされました。つづいて、十月には主要建物並びに屋外運動施設等の基本設計が完成しました。

- 5・20 校舎改築対策委員会を開催し、基本設計、校地拡張事業について本年度の計画を協議。(会長他)
- 6・7 校舎改築、校地拡張事業推進のため、諏訪市市長訪問。(会長他)
- 6・8 県教育委員会担当者、拡張予定地について現地調査。
- 5・31 校地拡張事業に市長、企画課長と懇談会開催
- 6・22 校地拡張事業に

会報第9号により、校舎改築、校地拡張についての中間報告並びに、予想される進行計画の概要について申しあげましたが、その後も関係各位のお力添えをいただきながら、ほぼ計画どおりの進行を見て今日に至っております。まず五十八年当初、主要建物建設予定地の地下地質(経過報告)

また、十一月に入り拡張予定地該当地権者(三五名)の方々にお集りをいただき、校舎改築、校地拡張事業について第一回目の説明会を開き協力をお願いいたしました。その後も再度説明会等を開催する中で拡張予定地の一部変更、立木等地上物件調査、買取価格提示等が行なわれ、本年三月末には全地権者との間で無事契約調印が終了いたしました。

長野県諏訪清陵高等学校配置図(予想)



地元の繁栄をはかるみなさまのしんきん

## 諏訪信用金庫

会長理事 山岡利平 (28回)  
 理事長 宮坂久臣 (49回)  
 本店 長野県岡谷市幸町7番41号  
 TEL 岡谷(0266)23-4567

精密旋削と省力化をめざす

# 工場の旋盤

精密小型旋盤 精密自動旋盤 精密小型NC旋盤

## 株式会社 飛騨鉄工業

社長 江黒泰生 (58回)  
営業部長 佐藤國夫 (62回)  
管理部長 江黒照男 (65回)

本社工場：岡谷市御倉町 8-14  
☎ (0266) 23-5511 (代)

営業所：東京・大阪・名古屋・仙台

### 特約店

三井物産株式会社  
味の素株式会社  
旭電化工業株式会社

日本製粉株式会社  
フジ製糖株式会社  
雪印乳業株式会社

## 合名会社 川村商店

岡谷市御倉町 3-6 〒304  
☎ (0266) 23-3000 (代)

取締役会長 川村 忠雄 (29回)  
取締役社長 岩波 誠司 (47回)  
常務取締役 川村 泰由 (64回)

# 横井病院

## 診療科目

- 一、外科
- 一、脳神経外科
- 一、整形外科
- 一、眼科

茅野市宮川三九八〇  
☎ (0266) 72-2316 (代)

院長 醫師

横井次雄  
横井一彦 (58回)

同 同 薬局長

横井俊明  
横井節子

横井昌隆 (64回)

合理化促進の上で機械の選択は、重要なポイントです。

国興工業は一流メーカー約120社の代理店権を持ち各専門分野での教育を受けた100名のセールスエンジニアが全県下を網羅し、あなたの会社の合理化促進に応じております。

工作機械・工具・各種材料  
電子機器等の総合商社

## 国興工業株式会社

■本社／諏訪市大字中洲4600 ☎ (0266) 52-6080

■営業所／諏訪・岡谷・上田・伊那・松本・長野  
・飯田・甲府・大宮・東京・佐久

飯島茂生 (46回) 飯田節夫 (58回)  
篠崎知明 (61回) 水野公策 (67回)  
金子順一 (81回)



# 新時代を飛ぶ

# 集い語る

## (69回生) 同年会

諏訪清陵高校校舎の建て直し計画が進んでいる。そこで自らの学んだオンボロ校舎が健在なうちに、その感触をもう一度味わっておこうということ、六九回生(昭和三十七年入学)有志メンバー二〇(余名)が昭和五十九年三月三日集結し、在学中より古びたのちの中身はちよつと清潔になった校舎を見学したのち、小講堂において酒宴を開いた。

この企画は、同期生の古原正之君が母校で教壇に立っているうちに、ぜひ一度集まろうということ、以て卒業後初めて相まみえる前から構想されていたものであるが、今回古原君の異動に伴い、緊急に実現された。東京から六名が駆けつけた。東京からの参加者は折からの白雪がらつく極寒の

が実際は「授業を乗取る会」になってしまい、古原君に変わって、参加者が思い思いのレクチャーを在校生にすることになった。大学の講師あり、シンクタンクの研究員あり、先端企業のエンジニアらが、一人一〇〜一五分ほど喋ったが、一年生にとっては、突然のちん入者にカルチャーショックを受けるものもいたが、それ以上に人生の重み(?)を感じさせる話に、感慨を感じるものもいたはず(?)である。

このような機会は、今後訪れるかどうかは分からないが、母校の古びた板壁の匂いと、二〇歳も年下の清陵生のみずみずしい目の輝きに触れたことは、六九回生にとっても貴重な体験となつたに違いない。

(平林千春記)

この映画は、本校出身の(岩波映画)など十本を決め、それぞれ一千万円の製作奨励金を贈った。

この映画は、本校出身の(岩波映画)など十本を決め、それぞれ一千万円の製作奨励金を贈った。



母校小講堂にて

先頃、文化庁は五八年度優秀映画に「薩摩盲僧琵琶」

優秀映画賞にかがやくと宗教の中で生きつづける琵琶と盲僧についての神秘的ともいえるドキュメンタ

同窓生の製作になるこの作品が優秀映画に選ばれたことを祝うと同時に、一人でも多くの人々に鑑賞してもらいたいものである。



ダスキン

KEEP FRESH THE ENTRANCE

機能いろいろ、表情さまざま。玄関の清潔を守るダスキンのマット。

CLEANLINESS FOR CUSTOMERS

お客さまをお迎えするサービス施設の清潔管理に  
専門おそうじの、プロの技術を生かしませんか。

株式会社 **ダスキン** 日装  
代表取締役 **小池 武(48回)**  
諏訪市四賀 赤沼1827 ☎ (0266)58-3800(代)

# 話は尽きない

## (45回生) 同年会

十五年振りの豪雪で混乱した交通もひとまず納まった。昭和十九年の卒業以来と

た東京大形町「日出」で、一月二十七日に四五回生の同年会が開催された。都内近辺の在住者のみでなく、宇都宮、千葉、横浜からも続々参集し、総勢二五名を数えた。とりわけ上諏訪からわざわざ四名が遠路参加組の出欠簿の写を宝物として配る者、卒業時の記念写真の記憶を確かめ合う者、子供のこと等々、多くが定年を迎える歳となり、ホッとした中に人懐かしさがつりの、友人や思い出の温かさが互いに恋しくなってきたのだなと思ひ知らされた。校歌でしめくくり、名残を惜しみつつ二次会へと散った。

(45回 下島邦弘記)

# 再び槌とりて (48回生)

## 総会に多数の

## 皆様の出席を

昭和史激動の最中に、清水ヶ丘で青春を過ごした我々四八回生も、今や頭に白髪を頂く歳となつてしま

いました。昭和十九年の卒業以来と、五月十二日、同窓会本

七月一日(日)に開催される

過ぐる八十周年には、互の盛会を期して、その準備

では、特に河西計介氏(四

に青春の血を呼びもどし、異郷に在る者、郷里に在る者も、母校のいやさか

り委嘱された二月より、学

を祈念し、一堂に会して、年幹事、溝口勉君を中心に

諏訪近隣の同年生で、総会

### 『ミヤマシロチョウ』

千野光茂先生(初代清陵高校長)が発見、清陵高校生物部による高山蝶「ミヤマシロチョウ」の珍しい生態写真(カラー114枚)・研究論文・資料の集大成

実費 1部5,000円 送料500円

連絡先：(〒392) 諏訪市清水1-10-1  
諏訪清陵高校内  
(財) 諏訪清陵高校理科教育振興基金  
☎ (0266) 52-0201

窓生はもとより、一般の方々にもぜひ聴講いただき、皆様多数ご出席下さるようお願い致します。

会は、できる限り時間を取るように企画しました。同窓生の皆様が、この機会に於いて活躍し、理想の花を旧交を温め談笑の一時を過ごし、互いに、生の証を確かめ合っていたら、思っております。また、女子の同窓生の皆様も、男子同窓生の中に入り、互いの意見交換の場にもしてほしいと願っております。

四月二十二日付、朝日新

# 坐禅のすすめ

たまには山寺にてお坐りください。

## ●毎月

第一・第二・第三日曜日

四月〜九月／朝五時より

十月〜三月／朝六時より

諏訪郡富士見町上葛木

## 三光寺

(国道二〇号沿)

☎ (〇二六六) 六四一二〇〇一

住職 川窪純光 (48回)

# 計 報

昭和58年4月から  
昭和59年3月まで

謹しんで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

下島 栄人氏 (45回)	57.2.3	逝去
河西 厚氏 (45回)	57.10.17	
清水 義久氏 (45回)	57.	
藤森 三郎氏 (7回)	58.1	
中島 清次氏 (20回)	58.	
金子 二雄氏 (26回)	58.	
小松 和雄氏 (39回)	58.3.7	
中島 時雄氏 (16回)	58.4.10	
武居 利広氏 (33回)	58.4.28	
茅野 英次氏 (27回)	58.5.23	
吉江 康輔氏 (66回)	58.5.30	
辰野 明宏氏 (65回)	58.5.30	
岩波 模一氏 (23回)	58.7.4	
河西 善七氏 (42回)	58.7.20	
小池 元二氏 (26回)	58.8.6	
田中 豊氏 (28回)	58.8.25	
矢島八洲夫氏 (20回)	58.9.2	
牛山 正道氏 (56回)	58.9.28	
朝倉端午松氏 (28回)	58.10.2	
中島 為好氏 (23回)	58.10.26	
山崎 忠氏 (46回)	58.10.25	
(前諫訪清陵高事務長 同窓会本部常任幹事)		
中村 伸一氏 (28回)	58.11.10	
中島 良氏 (37回)	58.11.19	
小川 義良氏 (42回)	58.11.22	
小泉 元成氏 (33回)	58.12.10	
牛山 初男氏 (28回)	58.12.17	
平林三之助氏 (41回)	59.1.27	
青柳 潔氏 (31回)	59.1.27	
赤羽 千鳳氏 (30回)	59.2.5	
春日彪次郎氏 (11回)	59.2.10	
小平 康英氏 (56回)	59.2.14	
長崎 文男氏 (39回)	59.3.4	
竹村 計美氏 (35回)	59.3.10	
太田 昭三氏 (46回)	59.3.11	
寺島 六三氏 (36回)	59.3.28	

各支部並びに学年幹事よりご連絡をいただいた方を掲載しました。

聞の「ひと」欄に掲載された、柴田伸君は、四八回生である。彼が「新宿歌舞伎町の再生を訴えている」姿を見るに及んで、「覇気喚びおこし武に文に、この世をさます床虫と、ならでやむべきこの身かは」をひしひしと感ぜざるを得ない。四八回生として誇りに思う処である。彼の心情は常にこの世から「灯」を消さない

同窓生の皆様 特に在京の皆様に、彼にご支援をお願いいたします。  
柴田 伸さん 第48回生。  
28年早大政経学部卒。保険会社勤め、「五十円食堂」店主を経て、29、52年、歌声の混乱の中に多感な青春を過した。今、白髪を頂く齢となつたが、若き血は脈々と波打っている。柴田君の如く、世の床虫となり、終日新聞「ひと」欄より）

☆大変遅れが、決着をみた機会に、校舎改築事業関係の現況を特にもかくにも集めました。学校事務長北原邦英氏に経過・現況・今後の予定を詳細に書いていただきました。謝意を表します。  
☆会報十号は、前号と事情が変わり、掲載原稿及び広告掲載の依頼、編集等々、素人の集まりである当番学年が仕事の合間を縫って行

つてきました。出来上って見れば、不備の個所のみ目につきますが事情おくみと、発行できました。紙面をお投稿していただいた原稿全部が掲載できなかった事、原稿の一部をカットして掲載させていただきました事、お許し下さい。  
☆会報十号は、お忙しいなかをご投稿いただいた皆

## 編集後記

事業のうち土地拡張問題

募集。締切り 昭和六十年四月二十日。ご投稿をお願い

(48回 木下芳英)